

ぎふ感染症かわら版

平成 28 年 6 月 17 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



咽頭結膜熱（プール熱）の流行が始まる季節です！

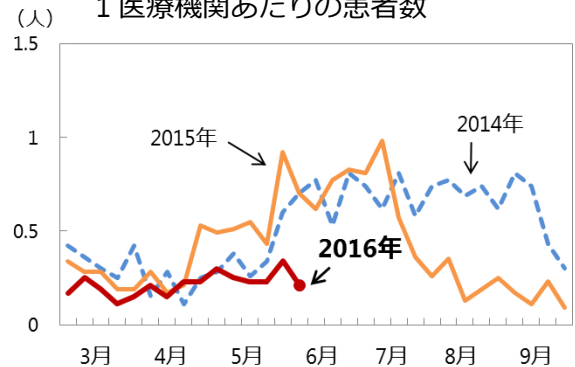
咽頭結膜熱は、夏風邪の一つで、
プールで感染することもあることから「プール熱」とも呼ばれます。

例年、6月頃から患者が増え始め、
7月から9月にかけて流行します。
県内では、まだ目立った患者の
増加はみられませんが、
流行に備え感染予防に努めましょう！

昨年は、5月頃から
流行が始まりました。
今年も注意しておきましょう！



咽頭結膜熱の
1 医療機関あたりの患者数



* 県内 53 か所の医療機関からの週ごとの報告

どんな病気？

アデノウイルスによって起こる感染症で、
発熱、のどの炎症（咽頭炎）による**のどの痛み**、
目の炎症（結膜炎）による**目の充血や痛み**などの症状があらわれます。
とくに、5歳以下のお子さんに多くみられます。

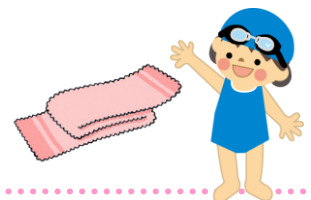


どうやってうつるの？

アデノウイルスは、感染した人の鼻水や唾液、便の中に含まれていて、
咳やくしゃみのしぶきを吸い込むこと（飛沫感染）や、
手指を介してウイルスが口や目に入ること（接触感染）でうつります。

予防のポイント

- 石けんを使ってこまめに手を洗いましょう
- プールでは、同じタオルや目薬を、他の人と一緒に使わないようにしましょう



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

